

国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学役員会（第60回）議事概要

日 時 平成21年2月19日（木）13:30～15:04
場 所 事務局棟2階 中会議室
出席者 片山卓也学長
川上雄資理事，杉山公造理事，伊藤政信理事
陪席者 林監事，日比野副学長，安間特別学長補佐、その他事務局関係者

議 事

<審議事項>

1 事務系職員の定年年齢の引き下げ等について

総務課長から、事務系職員の定年年齢の引き下げ等について説明があり、審議の結果、これを承認した。なお、この制度変更に伴い、再雇用制度について十分検討することを確認した。

2 勤務時間の改定について

総務課長から、勤務時間の改定について説明があり、審議の結果、これを承認した。なお、この改定に伴い、超過勤務手当額の増額が予想されるとの説明がなされた点については、委員から勤務時間の縮減と論理的に結びつけることが困難であるとの意見があった。

3 教員選考の発議について

学長から、情報科学研究科の准教授及び特任准教授各1名、先端融合領域研究院の非常勤講師（客員教授）2名並びに学長裁量による知識科学研究科の非常勤講師（客員教授）及び情報科学研究科の非常勤講師（客員教授）各1名、計6名の教員選考の発議について説明があり、審議の結果、これを承認した。

4 教員の選考について

学長から、知識科学研究科の助教1名並びに情報科学研究科の准教授1名、非常勤講師（客員教授）1名及び非常勤講師（客員准教授）1名並びにマテリアルサイエンス研究科の教授2名並びに学長裁量選考による知識科学研究科の非常勤講師（客員教授）及び情報科学研究科の非常勤講師（客員教授）各1名 計8名の教員選考について説明があり、審議の結果、これを承認した。

5 特任教授の雇用継続について

学長から、ナノテク・材料研究者育成の人材システム担当の特任教授1名の雇用継続について説明があり、審議の結果、これを承認した。

6 客員教員等の雇用継続について

学長から、客員講座等の教員として、知識科学研究科の非常勤講師（客員准教授）1名及び非常勤講師（客員教授）4名、情報科学研究科の非常勤講師（客員教授）4名及び非常勤講師（客員准教授）1名、先端融合領域研究院の非常勤講師（客員

教授) 3名, テクニカルコミュニケーション担当の非常勤講師(客員教授) 2名並びに日本語教育担当の非常勤講師(客員教授) 1名の計16名について, 運営費交付金により雇用される特任教員として, 知識科学研究科の特任准教授1名, マテリアルサイエンス研究科の特任助教1名, 保健管理センターの特任准教授1名の計3名について, また, 外部資金により雇用される特任教員等として, 知識科学研究科の特任准教授1名及び情報科学研究科の特任助教1名の計2名について説明があり, 審議の結果, 合計21名の雇用継続を承認した。

7 テニユア制の導入について

学長から, テニユア制の導入について説明があり, 審議の結果, これを承認した。

<報告事項>

1 平成22年度概算要求日程について

会計課長から, 平成22年度概算要求について報告があった。

2 北陸先端科学技術大学院大学グローバルコミュニケーションセンターの設置について

学長から, 北陸先端科学技術大学院大学グローバルコミュニケーションセンターの設置について報告があった。

3 連携講座教員の雇用継続について

学長から, 合計49名の連携講座教員の雇用継続について報告があった。

4 平成20年度内部監査(定期)報告書について

監査係長から, 平成20年度内部監査(定期)について報告があった。

5 平成21年1月財務状況について

会計課長から, 平成21年1月財務状況について報告があった。

6 知的財産に係る届出について

学術協力課長から, 知的財産に係る届出について報告があった。

7 定例会議等年間開催計画について

総務課長から, 定例会議等年間開催計画について, 配付資料15に基づき報告があった。併せて, 平成21年度の入学式は, 4月と10月の年2回として開催する旨報告があった。

<その他>

1 次回は3月19日(木)経営協議会終了後とした。